

こどもとしゃかんだより 12月号



2023.12.1 発行

月	火	水	木	金	土	日
				1 ☆	2 本 おはなし会	3
4 休館日	5	6	7 ちゃいんど たいむ	8 ☆	9	10
11 休館日	12	13	14 ちゃいんど/ わらべうた/ おひざ	15 ☆	16 本 冬のおはなし 会	17
18 休館日	19	20	21 ちゃいんど たいむ	22 ☆	23	24
25 休館日	26	27	28 休館日	29 休館日	30 休館日	31 休館日

☆の日は、19時まで開館しています
 ※12/16(土)は冬のおはなし会を行います
 ※12/28~1/4は年末年始のためお休みです

○わらべうたの時間(0さいから親子で) 毎月第2・4木曜日 午前10時30分~
 ○おひざにだっこの絵本の時間(2さいから親子で) 毎月第2・4木曜日 午前11時~
 ○おはなし会 毎月第1・3土曜日 ①午後2時~(3さいから) ②午後2時30分~(小学生)

冬のおはなし会

クリスマスやさむい冬にぴったりの絵本やおはなしをききにきませんか?

日時:12月16日(土)

①絵本の回(3さいから) ごご2時~2時30分

②おはなしの回(小学生) 2時45分~3時15分

場所:ちゅうおうとしゃかん おはなしのへや

定員:各回20人まで(当日各回30分前から受付開始・先着順)



12がつの
テーマえほん

もうすぐクリスマス



「ころころどっしーん」(Eヤマ) 西内 ミナミ // ぶん 山内 ふじ江 // え
福音館書店

りりこちゃんは、かあさんに やまのしたのおばあちゃんの ところへ
おつかいをたのまれました。げんきよくでかけたたん、もっていた ジュースの
びんをおとしてしまいます。びんは、ゆきのさかみちを ころがってゆきの
たまになり、りすさんや うさぎさんを まきこんで、どンドン ころころ
ころがっていきます。

「ながれぼしをひろいに」(Eカタ) 筒井 頼子 // さく 片山 健 // え 福音館書店

クリスマスイブのよる、みふでが サンタさんを まっている、まどのそとで
おおきな おおきな、あかいながれぼしが おちていくのがみえました。
あのながれぼしを、サンタさんへの プレゼントにしようとおもった みふでは
いそいでパジャマのうえからコートきて、そとにでかけました。

「やかまし村のクリスマス」(E ヴイ)

アストリッド リンドグレン // 作 イロン ヴィークランド // 絵 おさき よし // 訳 ポプラ社

やかまし村では、クリスマスがくると とびきりにぎやかになります。

3日まえには、しょうがいりのクッキーをやいて、クリスマスイブのまえの
日には、森へ行ってツリーをきって、かざりつけをします。クリスマスイブ
にはたくさんのごちそうをたべて、「きよしこのよる」をうたいます。

~ほかにもいろいろ~

『ばばあちゃんのマフラー』(Eサト) さとう わきこ // ぶん・え 福音館書店

『ちいさなもみのき』(Eクニ) マーガレット ワイズ ブラウン // さく バーバラ クーニー // え
かみじょう ゆみこ // やく 福音館書店

『モグのクリスマス』(Eケル) ジュディス カー // さく 三原 泉 // やく あすなる書房

わらべうた



おせよ おせよ
さむいで おせよ

♪おせよ おせよ

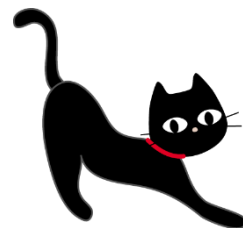
おはなしのほんだな



1・2・3年生 むけ

「^{くろ}黒ねこのおきゃくさま」(K933.7 エイ)
ルース・エインズワース//作 荒 このみ//訳 山内 ふじ江//絵
福音館書店

とてもさむいよる、一人ぐらしの まずしい おじいさんのところに
黒ねこがやってきました。みすばらしくやせた黒ねこは、おなかを
すかせていました。おじいさんは、たいせつな じぶんのたべものを
黒ねこに わけてあげることになりました。



4・5・6年生 むけ

「^{ずかん}もっとすごすぎる天気の本 空のふしぎがすべてわかる！」
(KF3-451) 荒木 健太郎//著 KADOKAWA

いつも何気なく見ている空。そこには色々な不思議がかくれて
います。「雲はどうやって数えるの?」「雨の粒はなぜ小さいの?」
など、天気や空のふしぎや 知るとおもしろい知識が、写真や
イラストといっしょに しょうかいされています。

シリーズに「すごすぎる天気の本」があります。



パパ・ママ・先生へ

よみきかせにおすすめの絵本

「おおさむこさむ」(Eコイ) こいで やすこ//さく 福音館書店

きつねのきつこは、新しいマントをはおって、そり遊びに出かけました。
おおばあちゃんは、雪の日にはゆきぼうずが出ると止めましたが、きつこは
今すぐに遊びに行きたかったのです。雪山で「おおさむ こさむ
ゆきぼうず」と歌っていると、そこに小さな雪だるまがふたつ、現れました。



「ふゆめがっしょうだん」(E1-Eトミ)
富成 忠夫//写真 茂木 透//写真 長 新太//文 福音館書店

冬に撮影された色々な木の芽の写真には、何やらかわいい顔の
ようなものが見えます。「みんなは みんなは きのめだよ」と、春を待つ
木の芽たちの表情を楽しめる絵本です。4歳くらいから。



○新刊図書ピックアップ!○

～11月にあたらしく入った本～

- 「まほうのよるに はじめてサンタのそりをひいたトナカイのおはなし」
(Eタヴ) マット タバレス//作 まえざわ あきえ//訳 世界文化社
- 「ひこうじょうのはたらくるまたち」(E3-Eフォ)
シェリー ダスキー リンカー//文 AG.フォード//絵 福本 友美子//訳
ひさかたチャイルド
- 「子ぎつねと音のなる石」(K913.6クス)
くすのき しげのり//作 酒井 以//絵 あかね書房
- 「アオナギの巣立つ森では」(K 913.6ニシ) にしがき ようこ//作 小峰書店
- 「チビにいちゃんと馬のロッタ」(K 949.83 ウン)
エディス=ウンネルスタッド//文 小宮 由//訳 さこ ももみ//絵 瑞雲舎
- 「知ると楽しい!和食のひみつ 世界に広がるニッポンの食文化」
(KC6 383.81)「和食のひみつ」編集部//著 メイツユニバーサルコンテンツ
- 「ふしぎがいっぱい!サメ図鑑」(KE2 487.54)
佐藤 圭一//監修 富田 武照//監修 岩崎書店

ほかにもたくさんあたらしい本が入っています。

気になる本があったら、^{としょかん}図書館の人にきいてみてくださいね♪